

研究タイトル：

島の生物学：植物を巡る共生系と進化生態


氏名： 渡邊 謙太 / WATANABE Kenta **E-mail：** kenta-w@okinawa-ct.ac.jp

職名： 技術専門職員 **学位：** 博士(学術)

所属学会・協会： 種生物学会、日本生態学会、沖縄生物学会、日本植物分類学会、Society for Island Biology

キーワード： 島嶼生物学、進化、植物繁殖生態、生物多様性保全、環境教育、二型花柱性

**技術相談
提供可能技術：**

- ・島における生物多様性解明・保全に関する研究・調査・解析
- ・環境教育/環境教育教材開発(陸域から海域まで)
- ・植物同定・系統解析

研究内容： 植物を取り巻く共生関係を中心として、島の生物学全般を研究しています

1. 島における植物の性表現の進化と繁殖生態学
 植物の雌雄性、特に二型花柱性とそこから始まる性表現の多様化、送粉共生について研究を進めています。アカネ科ボチョウジ属 (*Psychotria*) をはじめ、熱帯～温帯の島嶼域に生育する植物を材料としています
2. 島における植物の土壌適応・菌根菌共生と棲み分け・繁殖干渉に関する研究
 琉球列島の石灰岩・非石灰岩地帯にわかれて生育する近縁種を材料に土壌適応と棲み分け、及びその要因としての繁殖干渉について研究を進めています
3. 島における植物と動物の種子散布共生系の研究
 鳥の糞中の種子を調べる手法と、果実形質・散布動物の特性から、多くの島々を比較するデータサイエンスの両面から研究を進めています。国際 IFSD (Island Frugivory Seed Dispersal) Project に参加しています
4. 島の生物学全般に関する統合的研究
 日本版島嶼生物学の進展を目指しています。海外の研究者とネットワークを作り、地球規模での島嶼生態系の比較共同研究を進めています
5. 海洋環境・生態系の保全と環境教育
 地元大浦湾の海洋生物とその上流域の動植物を材料にして、環境教育の教材開発・実践を行っています
6. 花の香りの多様性と送粉共生系・遺伝的多様性に関する研究
 島の植物の花の香りの多様性と送粉者との関係、遺伝的多様性との関係を調べています
 (本校蔵屋博士との共同研究)


提供可能な設備・機器：
名称・型番(メーカー)

走査型電子顕微鏡(SEM)

蛍光顕微鏡